

# KKR

## KKR、タンク・ターミナル運営のセントラル・タンク・ターミナルを買収

日本におけるインフラ投資 1 号案件

**【2021 年 11 月 8 日】** 世界有数の投資会社である KKR はこの度、日本でケミカル・タンク・ターミナル事業を手掛けるセントラル・タンク・ターミナル株式会社(以下、CTT)を、マッコーリー・インフラストラクチャー・アンド・リアル・アセットの関連会社より買収することで合意しましたので、お知らせいたします。本投資により、CTT はタンク・ストレージ業界でのリーディングポジションを一段と強化し、追加買収などによって新たな成長を目指します。

CTT は国内最大級の独立系ケミカル・タンク・ターミナル会社で、30 万立方メートル超の保管容量を備え、東京湾、大阪湾、名古屋、北九州周辺の戦略的ハブ拠点に7つのターミナルを構えています。同社はパブリック・タンク・ターミナルおよび付帯関連サービスを提供しており、大手化学企業など 80 社を超える優良企業と長年にわたる顧客関係を構築・維持しています。2020 年からは不動産会社・ファンドの ESG 配慮のベンチマーク評価とそれを運営する組織であるGRESBに準じて ESG 評価を開示しており、温室効果ガス排出量およびエネルギー消費量は同業平均を下回る水準を維持しています。

本案件クローズ後、KKR は CTT の経営チームと協業し、現在のお客様向けサービスのさらなる充実を図るとともに、将来の成長に向けて追加 M&A などの機会を捉えていきます。

KKR アジアプライベートエクイティ共同代表兼 KKR ジャパン代表取締役社長の平野博文は次のように述べています。「KKR の日本における最初のインフラ投資案件として CTT のような優れた事業に投資できることを喜ばしく思います。今回の案件は当社の経験と実績、グローバル人材やリソースを活用することで投資先企業を次の成長ステージに引き上げることを主眼としており、日本におけるマイルストーン的な投資となるとみえています。」

KKR ジャパンにおいてインフラストラクチャー投資を担当するディレクターの平山貴常は次のようにコメントしています。「CTT は宮川靖嘉代表のリーダーシップのもと、日本におけるタンク・ストレージ業界のトップ企業としてお客様の信頼と満足を得るための安心・安全のサービス提供を核とする企業文化を育み、環境に配慮した経営を遵守してきました。このことはお客様との長きにわたる信頼関係が構築できていることや、ESG 情報開示に積極的に取り組んでいる姿勢からも明らかです。KKR はあらゆるネットワークとリソースを駆使して投資先となる CTT のさらなる成長を後押ししてまいります。」

本案件は KKR の APAC インフラストラクチャー1号ファンドより投資を実行します。KKR は経験豊富な現地チームがリードする形で投資を実行し、グローバルチームの専門力やプラットフォームを活用して投資先の事業運営の向上と事業の海外展開などを推進します。KKR は今後も引き続き付加価値とシナジーの創出が十分に可能と判断できるインフラアセットの投資機会を追及します。2021 年においては本案件の他に、豪州、ニュージーランド、韓国、中国、インド、フィリピンでインフラアセットへの投資を実行しました。

KKR はこれまで日本においては国内の有力企業へのプライベート・エクイティ投資を実行しています。主な投資案件としては、西友、工機ホールディングス(旧日立工機)、Kokusai Electric(旧日立国際電気)、PHCホールディングス(旧パナソニック・ヘルスケア)、AlphaTheta(旧パイオニア DJ)、マレリ(旧カルソニックカンセイ)、に加えスタートアップ投資としてフロムスクラッチがあります。

本案件は規制当局の承認およびクローリング条項の充足を条件に 2021 年第 4 四半期に完了する見込みです。その他の投資の詳細については非開示となっています。

本案件における KKR のファイナンシャル・アドバイザーは Rothschild & Co(ロスチャイルド・アンド・コー)が務めています。

以上

### **KKR について**

KKR は 世界有数の投資会社であり、オルタナティブ資産、キャピタル・マーケット、そして保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチで、世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業やコミュニティの成長と価値創出を主導し、ファンド投資家に対して魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKR はプライベート・エクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなり、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKR の保険子会社はグローバル・アトランティック・ファイナンシャル・グループ(The Global Atlantic Financial Group)管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKR の投資に関する記述には KKR がスポンサーとなっているファンドおよび保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKR (NY 証取: KKR)については [www.kkr.com](http://www.kkr.com) および Twitter @KKR\_Co をご参照ください。

### **お問い合わせ**

フィンズベリー・グラバー・ヘリング

服部 [minako.hattori@fgh.com](mailto:minako.hattori@fgh.com) 070-7484-7703、ペリー [hannah.perry@fgh.com](mailto:hannah.perry@fgh.com) 070-3769-9633